

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成29年3月9日 (2017.3.9)

【公開番号】特開2015-147367(P2015-147367A)

【公開日】平成27年8月20日 (2015.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2015-052

【出願番号】特願2014-22027(P2014-22027)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 6 T 7/00 (2017.01)

G 0 6 F 21/31 (2013.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 T 7/00 5 1 0 B

G 0 6 F 21/20 1 3 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月3日 (2017.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外部装置から送信されたジョブを受信する受信手段と、
 情報処理システムの周囲の人を撮像する撮像手段と、
 前記撮像手段によって撮像された人の特徴情報と比較されるべき特徴情報を、前記受信手段によって受信された前記ジョブの情報に基づいて、予め記憶された複数の特徴情報の中から特定する特定手段と、

前記特定手段によって特定された前記特徴情報と前記撮像手段によって撮像された人の特徴情報とを比較する比較手段と、

前記比較手段による比較結果に基づいて、前記ジョブを実行する実行手段と、を備える、ことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 2】

用紙に画像を印刷する印刷手段をさらに備え、

前記ジョブは、前記印刷手段に画像を印刷させる印刷ジョブである、ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理システム。

【請求項 3】

前記実行手段は、前記比較手段による比較結果に基づいて、前記印刷ジョブを実行する、ことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理システム。

【請求項 4】

前記ジョブの情報は、前記ジョブを前記外部装置から前記情報処理システムに投入したユーザの情報であることを特徴とする、請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 5】

前記実行手段は、前記特定手段によって特定された前記特徴情報と前記撮像手段によって撮像された人の特徴情報とが所定の類似度を示すことに基づいて、前記ジョブを実行する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 6】

前記特定手段は、前記撮像手段によって撮像された人の特徴情報と比較されるべき複数の特徴情報を、前記受信手段によって受信された複数のジョブの情報に基づいて、予め記憶された複数の特徴情報の中から特定する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 7】

前記特定手段は、前記撮像手段によって撮像された人の特徴情報と比較されるべき複数の特徴情報を、前記受信手段によって受信された複数のジョブの中からジョブ投入時刻に基づいて選択された複数のジョブの情報に基づいて、予め記憶された複数の特徴情報の中から特定する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 8】

前記比較手段は、前記撮像手段によって撮像された人の特徴情報を、前記特定手段によって特定された前記複数の特徴情報の各々と比較する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 9】

前記撮像手段によって撮像された人が前記情報処理システムの所定のエリアに侵入したか否かを判断する判断手段をさらに備え、

前記実行手段は、前記比較手段による比較結果及び前記判断手段による判断結果に基づいて、前記ジョブを実行する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 8 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 10】

前記撮像手段は、前記ジョブを実行する実行手段を有する情報処理装置とネットワークを介して通信可能に接続されるネットワークカメラである、ことを特徴とする請求項 1 乃至 9 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 11】

情報処理システムの制御方法であって、

外部装置から送信されたジョブを受信する受信ステップと、

情報処理システムの周囲の人を撮像する撮像ステップと、

前記撮像ステップによって撮像された人の特徴情報と比較されるべき特徴情報を、前記受信ステップによって受信された前記ジョブの情報に基づいて、予め記憶された複数の特徴情報の中から特定する特定ステップと、

前記特定ステップによって特定された前記特徴情報と前記撮像ステップによって撮像された人の特徴情報とを比較する比較ステップと、

前記比較ステップにおける比較結果に基づいて、前記ジョブを実行する実行ステップとを備える、ことを特徴とする情報処理システムの制御方法。

【請求項 12】

用紙に画像を印刷する印刷ステップをさらに備え、

前記ジョブは、前記印刷ステップで画像を印刷させる印刷ジョブである、ことを特徴とする請求項 11 に記載の情報処理システムの制御方法。

【請求項 13】

前記実行ステップは、前記比較ステップにおける比較結果に基づいて、前記印刷ジョブを実行する、ことを特徴とする請求項 12 に記載の情報処理システムの制御方法。

【請求項 14】

前記ジョブの情報は、前記ジョブを前記外部装置から前記情報処理システムに投入したユーザの情報であることを特徴とする、請求項 11 乃至 13 の何れか 1 項に記載の情報処理システムの制御方法。

【請求項 15】

前記実行ステップは、前記特定ステップにおいて特定された前記特徴情報と前記撮像ステップにおいて撮像された人の特徴情報とが所定の類似度を示すことに基づいて、前記ジ

ジョブを実行する、ことを特徴とする請求項 11 乃至 14 の何れか 1 項に記載の情報処理システムの制御方法。

【請求項 16】

前記特定ステップは、前記撮像ステップにおいて撮像された人の特徴情報と比較されるべき複数の特徴情報を、前記受信ステップにおいて受信された複数のジョブの情報に基づいて、予め記憶された複数の特徴情報の中から特定する、ことを特徴とする請求項 11 乃至 15 の何れか 1 項に記載の情報処理システムの制御方法。

【請求項 17】

前記特定ステップは、前記撮像ステップにおいて撮像された人の特徴情報と比較されるべき複数の特徴情報を、前記受信ステップにおいて受信された複数のジョブの中からジョブ投入時刻に基づいて選択された複数のジョブの情報に基づいて、予め記憶された複数の特徴情報の中から特定する、ことを特徴とする請求項 11 乃至 15 の何れか 1 項に記載の情報処理システムの制御方法。

【請求項 18】

前記比較ステップは、前記撮像ステップにおいて撮像された人の特徴情報を、前記特定ステップにおいて特定された前記複数の特徴情報の各々と比較する、ことを特徴とする請求項 11 乃至 17 の何れか 1 項に記載の情報処理システムの制御方法。

【請求項 19】

前記撮像ステップにおいて撮像された人が前記情報処理システムの所定のエリアに侵入したか否かを判断する判断ステップをさらに備え、

前記実行ステップでは、前記比較ステップによる比較結果及び前記判断ステップによる判断結果に基づいて、前記ジョブが実行される、ことを特徴とする請求項 11 乃至 18 の何れか 1 項に記載の情報処理システムの制御方法。

【請求項 20】

前記撮像ステップは、前記ジョブを実行する実行ステップを有する情報処理装置とネットワークを介して通信可能に接続されるネットワークカメラにより実行される、ことを特徴とする請求項 11 乃至 19 の何れか 1 項に記載の情報処理システムの制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成する本発明の画像処理システムは以下に示す構成を備える。

外部装置から送信されたジョブを受信する受信手段と、情報処理システムの周囲の人を撮像する撮像手段と、前記撮像手段によって撮像された人の特徴情報と比較されるべき特徴情報を、前記受信手段によって受信された前記ジョブの情報に基づいて、予め記憶された複数の特徴情報の中から特定する特定手段と、前記特定手段によって特定された前記特徴情報と前記撮像手段によって撮像された人の特徴情報とを比較する比較手段と、前記比較手段による比較結果に基づいて、前記ジョブを実行する実行手段と、を備える、ことを特徴とする。